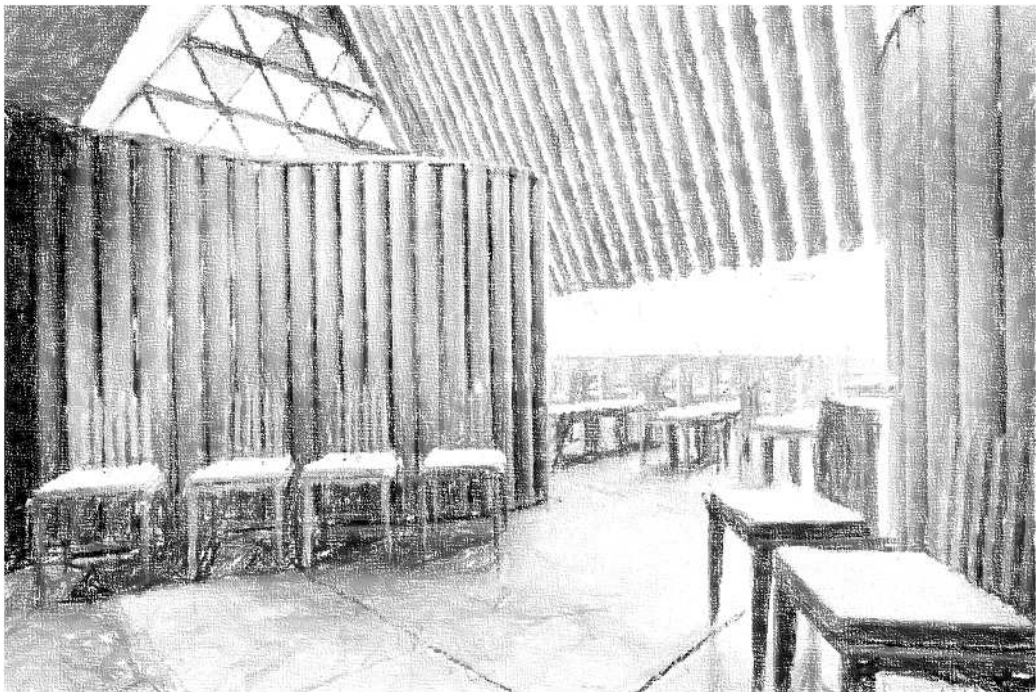


JSCA 東北支部

第8回構造デザイン交流会 2022

【作品募集要項】



2022.05.13 版

会 場 東北学院大学ホーイ記念館ホール(H301 教室)・Web 併用式

主 催 一般社団法人 日本建築構造技術者協会 (JSCA) 東北支部

はじめに

日頃は JSCA 東北支部の活動にご理解とご協力を頂きまして御礼申し上げます。数年来の新型コロナ問題により不定期となっております「JSCA東北構造デザイン交流会」を、このたび第8回目として開催することと致しました。会場発表の様様をオンライン同時配信する形式で実施予定ですのでよろしくお願いいたします。

第1部は構造デザインコンテスト、第2部は構造デザイン発表会（作品の部、アイデアの部）、そして第3部には特別講演を予定しております。建築構造設計に携わっている技術者はじめ、将来建築設計を目指そうとしているすべての方を対象に、いろいろな視点から意見交換し合える交流の場になればと考えておりますので、是非ご参加ください。

日時 令和4年7月9日（土） 12:30~18:00(予定)

場所 東北学院大学ホーイ記念館ホールH301

(東北学院大学土樋キャンパス内)

【プログラム】

第1部	構造デザインコンテスト	12:30~
第2部	構造デザイン発表会	16:00~
第3部	特別講演（予定）	17:00~

※プログラム内容は変更になる場合があります。

【運営方法】

コロナ対策の一環として、会場運営は、発表者および審査員ならびに事務局で行います。交流会の様様は、ZoomによるWeb配信を行いますので、聴講を希望される方は、ホームページ上に公開する申込み用アドレスからエントリーをお願いいたします。参加用パスワードを発行いたします。

なお、今後の社会情勢により、運営方法を変更する場合がありますので、ご了承ください。



(こうそう君)

JSCA東北マスコット

【第1部】 構造デザインコンテスト

テーマ

「震災復興10年~語り部の想いを
なく移動式伝承の場」の提案

東日本大震災から丸10年を経過してもなお災害の爪痕が色濃く残る被災地に、その経験を風化させることなく、語り継ぎ、災害に対する思いを新たにする伝承の場をテーマとしました。



<趣旨>

建築を学び近い将来建築設計の実務者を志す学生、および一線で活躍されている実務者のみなさまより、提案作品を募集します。自由な発想で実現してみたい構造デザインがテーマです。あなたの独創的な発想を形にして是非ご応募ください。

<応募内容>

- ① 震災の語り部が講演できる小ステージを持つ50名程度を収容できる仮設屋根を提案してください。外壁の設置は自由とします。語り部の講演に必要なと思われる設備は提案者の判断とします。

- ② 設置場所は、日本全国の市内外にある公園、広場(駅前を含む)等、広く災害を伝承するにふさわしいと思う場所とします。
- ③ 建物は移設可能な仮設構造物とします。力学的安定のための概略検討を行ってください。使用構造材料は自由です。どれだけ簡単に設置、解体ができるかについても評価対象とします。
- ④ 本コンテストは仮想競技です。発表作品を地方自治体への推薦や、実際に施工するものではありません。



<応募資格>

建築に携わる全ての方(学生、社会人不問)、全体で10チーム程度募集いたします。

(1チーム当りの構成員は最大6名まで。)

<審査員(予定により変更となる場合があります)>(敬称略)

- ・小野田 泰明(東北大学工学部建築社会環境工学科教授)
- ・坂田涼太郎(坂田涼太郎構造設計事務所代表取締役)

<発表方法>

- ① 発表は、事前に提出頂く概要説明書のほか、PowerPointまたはPDFファイルをPC用に編集頂き、プロジェクターを用いて発表頂きます。パソコン上で操作できる写真、PDFデータ等の資料や、模型等を活用しても構いません。周辺機器は事務局で準備いたします。
- ② 発表時間・・・10分/1作品(発表7分+質疑応答2分、入替1分)(予定)

<審査方法>

優秀作品は、建築専門審査員により選考いただきます。基準点は、「発想力」「技術力」「表現力」の3項目による評価とします。評価点上位の数チームを選び、公開討論による協議を経て最優秀賞、優秀賞を選考いたします。選ばれた作品には、賞状ならびに副賞を贈呈いたします。学生、実務者のカテゴリー分けはありません。

また、特別賞として最多得票賞を選考いたします。聴講いただいた方は、気に入った作品に1票を投票することができ、得票数の最も多かった作品に最多得票賞を贈ります。

- ・常木康弘(JSCA会長)
- ・平山浩史(JSCA東北支部長)
- ・成田 諭(JSCA東北支部構造デザイン委員長)

[第2部] 構造デザイン発表会

<趣旨>

構造設計者が日頃行っている構造設計上のアイデアや工夫点を、ご自身が設計された建築作品について発表下さい。設計に対する思いや現場での苦労話など、意見交換しながら交流を深めたいと思います。また、若い技術者や学生にも構造設計の役割や楽しさを伝える場としたいと思いますので、奮ってご応募ください

<応募内容>

- ① 作品の部・・・構造設計者がこれまでに構造設計を担当し、現在竣工または建築中の案件のうち、構造計画上工夫した未発表の作品を募集します。
- ② アイデア(小ネタ)の部・・・構造設計者がこれまでに設計した、または設計中の案件について、ある部位に特化して構造計画工夫した未発表の作品を募集します。

<共通>

各作品は、建築物、橋、モニュメント、工作物等ジャンルならびに構造材料は問いません。

<応募資格>

作品の部、アイデア(小ネタ)の部とも、構造設計を担当されている全ての技術者(JSCA会員不問)とします。

<発表方法>

- ① 準備資料・・・事前に提出頂く概要説明書のほか、PowerPointまたはPDFファイルをPC用に編集頂き、プロジェクターを用いて発表頂きます。周辺機器は事務局で準備いたします。
- ② 発表時間・・・10分/1作品(発表7分+質疑応答2分、入替1分)(予定)

<発表作品の選考>

本発表会の趣旨に沿った作品であることを採否基準とします。応募多数の場合は、来年度の発表となる場合があります。また、応募いただいた作品のなかから、JSCA本部の構造デザイン発表会へ推薦することがあります。

[第1部]・[第2部] 作品応募方法

作品の応募を希望される方は、はじめにエントリーシートにてお申し込みください。作品応募の方でタイトルがまだ決定していない場合は、未定として構いません。追って応募詳細資料をお送りします。また、エントリーシートはJSCA東北のホームページからもダウンロードできます。

JSCA 東北 ホームページ

<http://www.jsca-tohoku.com/>

- エントリー期間 2022.4.13～2022.6.10まで
- 概要説明書提出期間 2022.6.17～2021.6.24まで
- 発表データ提出期限 2022.7.1まで

作品の提出資料は、内容をまとめた概要説明書 A3 判2枚以内とし、プログラムに掲載いたします。概要説明書には、設計図のほか、説明用のパース、写真を掲示してもよいとします。なお、タイトル、所属先名、氏名（チームの場合は、全員の氏名）を記載してください。（過去の受賞作品は JSCA 東北支部ホームページをご参照ください）

交流会聴講方法

交流会の様子は、Zoom ウェビナーによる Web 配信を行います。聴講を希望される方は、JSCA 東北支部ホームページに公開（6月10日予定）予定の申込み用アドレスにてお申し込みください。参加用パスワードを発行いたします。募集人数は400名とします。

JSCA 東北 ホームページ

<http://www.jsca-tohoku.com/>

- 聴講申し込み期間 2022.6.10～2022.7.7まで

なお、予定数に達した時点で締め切り致します。

[第3部] 特別講演～坂田涼太郎氏

演題

「魅力的な建築空間を造り出す構造デザイン」

坂田涼太郎氏（坂田涼太郎構造設計事務所（sktr.jp）代表取締役）による特別講演を予定しております。

第16回日本構造デザイン賞を受賞した「土佐市複合文化施設（意匠設計：マルアーキテクチャ+聖建築研究所）」や、「代々木の家」（建築技術 2021 年9月号掲載）などを設計されています。

■ 作品応募エントリーシート（申込期間 2022.4.13～6.10 まで）

「構造デザイン交流会 2022」作品応募申込書

申込み者区分（丸印）

会員（正・一般・名誉・学術）	賛助会員	学生会員	非会員・学生
----------------	------	------	--------

作品応募区分（丸印）

第1部 構造デザインコンテスト			
第2部 構造デザイン発表会		作品の部	アイデア(小ネタ)の部
作品のタイトルまたは設計概要	未定の場合は（未定）可		

フリガナ _____（会員の方は） 会員番号 _____

氏名(代表者) _____ 連絡先 TEL: _____

勤務先または学校名 _____ 連絡先 FAX: _____

連絡票送付先 E-mail: _____ (携帯メール不可)

※事務局からの連絡は原則として電子メールでお送りします。添付ファイルが受信・確認できるメールアドレスを明記して下さい。

※メールでお申込みの際は、件名に「構造デザイン交流会申込」と記載下さい。

<作品応募エントリーシート送付先>

日本建築構造技術者協会東北支部 事務局 E-mail: jimukyoku@jsca-tohoku.jp

<応募についての注意事項>

1) 応募資料および著作権の取扱い

- JSCA は応募資料について以下の方法で広く発表することが出来ることとします。
 - ① 発表者による講演およびパネル展示等
 - ② JSCA 機関紙およびJSCA ウェブサイト等への掲載
 - ③ 新聞社、雑誌社への公表および他機関への紹介
 - ④ 作品の部応募作品のJSCA 全国大会への東北支部推薦
- 応募資料の著作権は応募者に帰属します。ただし、JSCA は上記の①～④に際し応募者が作成した資料を無償にて利用できるものとします。
- 応募資料に写真など第三者の著作権が存在する場合は、応募者が発表会への応募及び機関紙への掲載ならびに上記に規定する事項について、当該第三者の許諾を得ているものとします。また、建物の所有者に対しても許諾を得ているものとします。

2) 機関紙ならびにJSCA ウェブサイト等への掲載

- 機関紙ならびにJSCA ウェブサイト等への掲載に際しては、掲載の際にお知らせを致します。

3) 個人情報に関する制限

- 個人情報はJSCA にて厳重に管理し、本発表会に関連すること以外には使用しません。

4) 応募の際は本募集要項の記載事項について同意した上でお申込み下さい。

5) 応募についての問い合わせ先

日本建築構造技術者協会東北支部 事務局

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル 2F

(株)蔵建築設計事務所内 担当 渡部

TEL 022-291-2562 FAX 022-291-9788

E-mail: jimukyoku@jsca-tohoku.jp

6) その他

JSCA 建築構造士登録更新のための評価点制度および建築 CPD 情報提供制度対象講習会申請中
JSCA 建築構造士の方は、登録証を当日必ずご持参の上、受付にてご提示下さい。